



FAS住まい新聞

発行責任者
㈱福地建装
北斗市中野通 324
Tel 0138-73-5558
fax 0138-73-8460

◇ 知識と技術を共有するファース工法施工検査員 ◇

- ① ファース工法施工検査員制度は、ファース本部がIBEC（建築環境・省エネルギー機構）より交付されている各認定・評定の権利をファース加盟工務店と共有するために設けられた制度です。これはファース本部と同等の技術を有する事を担保するものです。
- ② ファース工法の正しい知識を身につけ、ファース本部が行うファース工法施工検査員試験に合格するとファース本部より認定証が交付され、ファース工法施工検査員として登録されます。
- ③ 検査員は1加盟店1名以上の在籍が義務付けとなっております。
- ④ 検査員の資格は取得後、3年間有効となります。資格を継続する為には、ファース本部が行うファース工法施工検査員更新研修に参加しなければなりません。

ファース工法施工検査員制度とは

ボランティア・チェーンの福地建装（ファース本部）は現在、全国に200社近いファース加盟工務店を有しています。加盟後は、ファース工法専用部材の適切な使用と的確な施工、そしてIBECより交付されている各認定・評定の権利を共有する為、上記①～④のファース工法施工検査員制度を確立しました。

ファース工法施工検査員（以後 FAS 検査員）講習の審査試験合格者には、自社にて勉強会などを行いファース工法の知識が高まるよう努め、ファース工法住宅検査シートに基づく現場チェックや、施工基準書通りに施工されているかを精査してファース本部に報告するといった責務があります。

本制度は平成6年より始まり、毎年4月・7月・10月の年三回、ファース本部がある北海道北斗市で開催しております。平成30年1月18日現在で最終取得者（昨年10月20日付与）は954が登録され、全国各地でFAS検査員達が活躍しています。

業界激動の時でも

住宅省エネルギー基準は1980年に初めて設けられ、1992年に強化し1999年には全面的な見直しが行われました。その後の東日本大震災などを経て、2013年に新たな基準として「改正省エネルギー基準」が導入されました。

私達ファース本部が30年前から実践していたこの改正省エネ基準は現在、義務ではなく一つの目安として設けられてきましたが、2020年に総ての新築住宅を対象に義務化となり、義務化以降は寒い家の建築が一切、出来なくなります。

これらの改訂に伴いFAS検査員には三年に一度の検査員更新研修を義務付け、更なるスキルアップを行うなど、時代の変化に追従できるだけの能力が、FAS検査員には確実に備わっているのです。

温熱環境と熱計算の審査試験を

FAS 検査員講習一日目は、温熱環境と熱計算、そしてファース工法についての講習が行われます。断熱材の種類と厚さを変更する事でどれほど冷暖房負荷が軽減されるか、ファース本部が独自に開発した熱計算ソフトを使用しているシミュレーションやファース工法専用部材の扱い出し等、断熱住宅に必要な熱計算の概念を5時間半、手計算で行えるスキルを身に付けます。

講習二日目は、健康空気循環システム【AIキット】の仕組みや清掃方法、専用部材を用いた施工指導等、実践で使えるテクニックを学び、施工指導終了後はFAS 検査員として相応しいかを判断する審査試験に挑みます。この審査試験で70点以上の方のみ、ファース本部から「ファース工法施工検査員」の称号が贈られるのです。

「ファースの家」がなぜ夏涼しく、冬暖かいのか？省エネで快適なのか？北海道北斗市で誕生した「ファースの家」が、温暖地にも多く普及している根拠を知り、絶対の自信が付いたFAS 検査員合格者達は、皆一様に「ファースの家」をもっと普及させていくとの気概を向上させます。

創造と改善・改良を

ファース本部は、住まいの調湿管理を行うため昭和60年、日本初のオール電化住宅を創設し、平成5年には日本で初となる樹脂断熱材のスプレー発泡工法の評定を交付されました。

住宅の様々な課題を改善・改良して行き着いた「ファースの家」。現在も、シーズン毎に行う「断熱材7種のストレス試験」やグラスウール150mmに相当する断熱性能を有した「開口部の開発」。日経新聞にも掲載され公となった「雪の積もらない屋根の開発」や「寒冷地用電気自動車開発」参入など日々、研究や試験、商品開発を繰り返して行い、更なる進化を遂げ続けています。

住む人にやさしい機先を制し続ける「ファースの家」は、ファース本部が長年培ってきた知識と技術を習熟した、全国各地に点在するFAS 検査員達に支えられている住宅なのです。

（著 ハウジング事業部 久保田公明）

幸太の知恵袋

洋服のホコリよけ

洋服にだってホコリが溜まるんだよ。たんに吊しておいても、いつのまにか襟や肩にホコリが積んじゃうんだからね。予防にはね、ゴミ袋を使うといいねえ。洋服がすっぽり入る大きさのゴミ袋の底の中心に、10cmくらいの切り込みを入れるんだよ。その穴にハンガーのフックを通して、たんに掛けるだけ。これで、服にホコリが溜まる心配はなくなるんだから。